

1 計画の概要（計画期間：2022(令和4)～2025(令和7)年度）

基本理念	基本方針	施策の展開	計画の推進
<p>すべての子ども・若者が「有徳の人」として能力を発揮できる社会の実現</p>	<p>基本方針1</p> <p>すべての子ども・若者の健やかな成長に向けた支援</p>	<p>1.1 自己形成のための支援</p> <p>1.1.1 日常生活能力の向上</p> <p>1.1.2 学力の向上と大学教育等の充実</p> <p>1.2 健康と安全・安心の確保</p> <p>1.2.1 相談体制の充実といじめ、非行の防止</p> <p>1.2.2 健康教育の推進と健康の確保・増進等</p> <p>1.2.3 被害防止等のための教育・啓発</p> <p>1.3 若者の職業的自立と就労支援、社会参画への支援</p> <p>1.3.1 職業能力の習得と就労支援の充実</p> <p>1.3.2 社会形成への参画支援</p>	<p>(1) 全庁体制による取組の推進</p>
	<p>基本方針2</p> <p>困難を有する子ども・若者やその家族の支援</p>	<p>2.1 重層的な支援ネットワークの構築とアウトリーチの充実</p> <p>2.1.1 重層的な支援ネットワークの構築</p> <p>2.1.2 アウトリーチの充実</p> <p>2.2 困難な状況ごとの支援</p> <p>2.2.1 ニート、ひきこもり、不登校などの子ども・若者の支援と子どもの貧困問題への対応</p> <p>2.2.2 障害等のある子ども・若者の支援</p> <p>2.2.3 立ち直り支援と犯罪被害者支援、被害防止と保護</p> <p>2.2.4 特に配慮が必要な子ども・若者の支援</p>	<p>(2) 社会総がかりによる取組の推進</p>
	<p>基本方針3</p> <p>夢の実現を目指す子ども・若者の支援</p>	<p>3.1 グローバル社会で活躍する人材の育成</p> <p>3.1.1 地域についての学びの充実</p> <p>3.1.2 国際交流と海外留学の促進</p> <p>3.1.3 ESDの推進</p> <p>3.1.4 専門性を高める教育の充実</p> <p>3.2 スポーツと文化芸術活動の振興</p> <p>3.2.1 競技者と芸術家の育成</p> <p>3.2.2 障害者のスポーツと文化芸術活動の振興</p>	<p>(3) 地域の実情に応じた子ども・若者育成支援体制の整備</p>
	<p>基本方針4</p> <p>子ども・若者の健やかな成長を支える担い手の養成・支援</p>	<p>4.1 多様な担い手の養成・支援</p> <p>4.1.1 指導者や協力者等の養成</p> <p>4.1.2 学生ボランティア、青年ボランティアによる相談・支援</p> <p>4.2 教員の資質能力の向上</p> <p>4.2.1 授業力の向上</p> <p>4.2.2 生徒指導力の向上</p>	<p>(4) 数値目標（指標）の設定と進捗管理</p>
	<p>基本方針5</p> <p>子ども・若者の健やかな成長に向けた社会環境の整備</p>	<p>5.1 地域、学校、家庭の連携と子育て支援の充実</p> <p>5.1.1 家庭教育支援</p> <p>5.1.2 地域づくりの推進と地域全体で子どもを育む環境の整備</p> <p>5.1.3 子育て支援の充実</p> <p>5.2 良好な社会環境の整備</p> <p>5.2.1 社会環境の整備</p> <p>5.2.2 ネット依存や依存症等への対応</p>	

2 数値目標（指標）の達成状況の概要

計画の基本方針・施策展開		目標値 以上	基準値 以上	基準値 未満	—	計
基本方針1	すべての子ども・若者の健やかな成長に向けた支援	7	9	15	2	33
基本方針2	困難を有する子ども・若者やその家族の支援	4	7	2	1	14
基本方針3	夢の実現を目指す子ども・若者の支援	2	4	4		10
基本方針4	子ども・若者の健やかな成長を支える担い手の養成・支援	1	4	0		5
基本方針5	子ども・若者の健やかな成長に向けた社会環境の整備	0	5	0		5
計		14	29	21	3	67
	比率 (%)	20.9%	43.3%	31.3%	4.5%	

数値目標の達成状況のうち、目標値以上は14、基準値以上は29、基準値未満が21であった。比率は目標値以上と基準値以上で64.2%、基準値未満で31.3%である。また、基準値が設定されていないものについては「—」で評価した。

3 主な取組の進捗状況の概要

◎：前倒しで実施／想定を上回る実績・成果がある

○：計画どおり実施／概ね想定どおりの実績・成果がある

●：計画より遅れている／想定を下回る実績・成果であるため、より一層の推進を要する

計画の基本方針・施策展開		◎	○	●	計
基本方針1	すべての子ども・若者の健やかな成長に向けた支援	3	140	4	147
基本方針2	困難を有する子ども・若者やその家族の支援	3	80	2	85
基本方針3	夢の実現を目指す子ども・若者の支援	1	32	4	37
基本方針4	子ども・若者の健やかな成長を支える担い手の養成・支援	1	28	0	29
基本方針5	子ども・若者の健やかな成長に向けた社会環境の整備	2	38	3	43
計		10	318	13	341
	比率 (%)	2.9%	93.3%	3.8%	

◎と○で96%以上を占め取組は概ね順調に進んでいる。●は3.8%であり、特に対面での活動を伴う取組、国際交流は依然として新型コロナウイルス感染症の影響を大いに受けている。

基本方針1 すべての子ども・若者の健やかな成長に向けた支援							
1.1 自己形成のための支援							
1.1.1 日常生活能力の向上							
主な取組と対象年代 (■核となる対象年代 □影響のある年代)			乳幼児期	学童期	思春期	青年期	ポスト青年期
◎：前倒しで実施／想定を上回る実績・成果がある							
○：計画どおり実施／概ね想定どおりの実績・成果がある							
●：計画より遅れている／想定を下回る実績・成果であるため、より一層の推進を要する							
1	○	「ユニバーサルデザイン出前講座」や「心のUD実践講座」の実施		□	□	□	□
2	○	男女共同参画に関する意識啓発の推進	□	□	□	■	■
3	○	性の多様性の理解促進を目的とした講座等の実施	■	■	■	■	■
4	○	人権教育の手引き（人権教育指導資料）の作成・活用	■	■	■	■	■
5	●	出前人権講座、講演会・研修会等の開催	□	■	■	■	■
6	○	テレビ・ラジオCMの放映、SNSによる情報発信、駅や店舗へのポスターの掲示等	□	■	■	■	■
7	○	「声かけサポーター」の養成			□	■	■
8	○	団体等が実施する「合理的配慮の提供」の研修等への支援				■	■
9	○	人権教育研究指定校における研究の推進と成果の普及		■	■		
10	○	教職員等を対象とした男女共同参画に関する研修の実施		■	■	□	□
11	○	教職員等を対象とした性の多様性に関する研修の実施		■	■	□	□
12	○	道徳教育推進を目的としたオンデマンドによる研修会の実施		■	■		
13	○	人間関係づくりプログラムの活用促進		■	■		
14	●	指定管理者による民間のノウハウを活かした「県立森林公園」、「県民の森」の運営や自然体験プログラムの提供	□	■	■	□	■
15	○	ふじのくに文化教育プログラムの実施	□	■	■	□	□
16	○	富士山の日運動の推進	■	■	■	■	■
17	○	世界遺産富士山・韮山反射炉に関する県民講座等の実施	□	■	■	■	■
18	○	しずおかスポーツフェスティバル、県民スポーツ・レクリエーション祭の開催	■	■	■	■	■
19	○	総合型地域スポーツクラブ間の情報交換等を行う交流事業の実施		■	■	■	■
20	○	親子運動遊びプログラムの普及啓発	■				
21	○	ふじのくに茶の都ミュージアム 小中学校等の施設利用や体験学習の積極的な受入		■	■	■	□
22	○	高等学校文化連盟と連携した高校生の文化活動の推進			■		
23	○	スポーツ人材バンクの利用による地域人材の活用促進			■		
24	○	「新体カテスト」、「体力アップコンテストしずおか」の実施		■	■		
25	○	青少年団体に対する活動支援（次代を担う青少年育成事業）		■	■	■	■
26	○	静岡県青少年育成会議による健全育成に係る県民運動推進事業		■	■	■	■
27	○	青少年教育施設の管理・運営・指導		■	□	□	
28	○	子ども読書アドバイザーを活用した乳幼児期やその保護者への読書活動の推進	■	□	□	■	■
29	○	成長過程に応じた読書ガイドブック作成・配付	■	■	■	■	■
30	○	高校生を対象としたビブリオバトルの開催			■	□	□
31	○	学校図書館の機能強化と活用推進		■	■		

32	○	静岡県生涯学習情報発信システム「まなぼっと」の運営	■	■	■	■	■
33	○	県立中央図書館（子ども図書研究室）を中核とした県内図書館、子どもの読書活動に関わる団体等の支援	□	□	□	□	□
34	○	県内図書館職員を対象とした研修の開催、運営相談	□	□	□	□	□
35	○	老人クラブと連携した世代間交流の促進	■	■	■		
1.1.2 学力の向上と大学教育等の充実							
36	○	「社会に開かれた教育課程」の実施		■	■		
37	○	教員対象研修の実施 推薦研修「主体的・対話的で深い学び」を支える授業研究（令和6年度まで）（小中・高校・特支）／高等学校定期訪問（高校）／教育課程研究集会（高校）／年次別研修（教科別研修）（小中）／各教科に関する希望研修（小中）／特別支援学校定期訪問（特支）		■	■	□	□
38	○	情報教育に関する研修・情報モラルに関する研修等の実施		■	■	□	□
39	○	G I G A スクール構想と I C T 機器を活用した授業実践研修（基礎編・発展編）		■	■	□	□
40	○	35人以下学級編制の完全実施		■	■		
41	○	非常勤講師の適正配置、小学校への専科指導教員の配置		■	■		
42	○	放課後学習支援の実施			■		
43	○	オンリーワン・ハイスクール事業			■		
44	○	教育・研究活動のグローバルな展開、地域社会との連携強化などを支援				■	
45	○	「ふじのくに地域・大学コンソーシアム」の大学間、企業、地方公共団体、高校等との連携事業を支援				■	
1.2 健康と安全・安心の確保							
1.2.1 相談体制の充実といじめ、非行の防止							
46	○	あざれあ女性相談、男性相談の実施				■	■
47	○	性的マイノリティを対象とした電話相談や交流会の実施	■	■	■	■	■
48	○	家庭支援電話相談の実施（子ども・家庭110番）	■	■	□		
49	○	思春期健康相談室の運営			■	□	□
50	○	こころの健康についての電話相談の実施（こころの電話等）		■	■	■	■
51	○	SNSを活用したLINE相談の実施		■	■	■	■
52	○	市町における包括的相談支援体制・包括的支援体制構築の支援	■	■	■	■	■
53	○	不登校やニート、ひきこもり等の悩みに個別に応じる合同相談会の開催		■	■	■	■
54	○	子ども・若者総合相談センター（青少年センター（仮））の設置に向けた調査研究	■	■	■	■	■
55	○	総合教育センターにおける教育相談の実施	□	■	■	□	□
56	○	少年相談の対応 ※～19歳	□	■	■	□	
57	◎	私立学校へのスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの配置促進		■	■		
58	○	こころの緊急支援チームの派遣		■	■		
59	◎	スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの配置	■	■	■		
60	○	スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー合同連絡協議会の開催		■	■		

61	○	スクールカウンセラー連絡協議会の開催		■	■		
62	○	希望研修「不登校におけるチーム支援の在り方」の実施	□	■	■	□	□
63	○	生徒指導主事研修会におけるインターネットを介した生徒指導事案に関する情報共有	■	■	■		
64	○	スクールネットパトロールの実施			■		
65	○	児童・生徒に対する非行・被害防止教室の開催 ※6～19歳	□	■	■	□	
66	○	街頭補導活動の実施等 ※～19歳	□	■	■	□	
67	○	学校警察連絡協議会の開催、スクールサポーターの学校訪問 ※6～19歳	□	■	■	□	
68	○	不良行為少年に対する継続補導等の推進 ※～19歳	□	■	■	□	
1.2.2 健康教育の推進と健康の確保・増進等							
69	○	ライフステージごとの食育の推進、市町等への支援	■	■	■	■	■
70	○	静岡型食文化の活性化への取組推進		■	□	□	□
71	○	食と農の輪推進事業		□	■		
72	○	児童生徒への静岡茶愛飲の取組推進		■	■	□	□
73	○	食育啓発リーフレット「朝ごはん食べていますか？」の配布、活用		■	■		
74	○	私立高等学校への保育・介護体験実習の促進			■		
75	○	県立高等学校での保育・介護体験実習の実施			■		
76	○	思春期健康相談室「ピアーズ ポケット」の運営			■	□	□
77	○	高等学校や大学などにおける出前講座の開催		□	■	□	□
78	○	アルコール健康障害に関する普及啓発や相談支援の実施			□	■	■
79	○	摂食障害に係る講演会や家族教室等の開催並びに医療機関への研修会の実施		■	■	■	□
80	○	中・高での思春期講座、エイズピアカウンセラー養成講座の開催			■		
81	○	HIV・梅毒・性器クラミジア・肝炎ウイルスの検査・相談体制の整備			■		
82	○	たばこの害や受動喫煙防止に関する普及啓発の実施	□	■	■	■	■
83	○	小・中・高校生を対象とした薬学講座の開催		■	■		
84	○	大学生等を対象とした薬物乱用防止講習会の開催				■	
85	○	「しずおかこども家庭相談」や「思いがけない妊娠相談窓口（妊娠SOS）」による相談対応の実施		□	□	□	□
86	○	市町子ども家庭総合支援拠点設置への支援	□	□	□		
77	○	【再掲】高等学校や大学などにおける出前講座の開催		□	■	□	□
1.2.3 被害防止等のための教育・啓発							
87	○	ふじのくにジュニア防災士養成講座の開催		■	■		
88	○	中・高1年生全員に自転車ルール・マナー「副読本」の配布			■		
89	○	高校で事故事件犠牲者パネル展等の開催			■		
90	○	防犯まちづくり講座の開催、街頭キャンペーンの実施、パンフレット等の配布		■	■	■	■
91	○	子どもの体験型防犯講座の講師養成		■			
92	○	デートDV防止の啓発			■	■	
93	○	民生委員・児童委員活動の支援		□	□	□	□
94	○	生徒指導主事研修会における、人権教育や犯罪被害やDV、ストーカ	■	■	■		

		一行為等の加害者にも被害者にもならないための啓発的な研修の充実					
95	○	高校生の二輪車グッドマナー講習会の開催			■	■	
96	○	交通安全教育指導者研修会の開催			■	□	□
97	○	「防災教育推進のための連絡会議」の開催		■	■		
98	●	児童生徒等の地域の防災訓練への参加促進		■	■		
99	○	関係機関、団体等とのネットワークの整備・拡充と防犯活動に必要な不審者情報や身近な犯罪発生状況等の「エスピーくん安心メール」や「ツイッター」によるタイムリーな発信		□	□	□	□
100	○	県弁護士会等の関係機関と連携したDV被害者の問題解決の取組				□	■
101	○	サイバーパトロールの実施		■	■	□	□
64	○	【再掲】スクールネットパトロールの実施			■		
102	○	生徒指導連絡協議会における情報共有	■	■	■		
65	○	【再掲】児童・生徒に対する非行・被害防止教室の開催 ※6～19歳	□	■	■	□	
103	○	「子供の性被害根絶プログラム」の推進 ※～19歳	□	■	■	□	
104	○	アドバイザー派遣による職場環境づくりの支援				□	■
105	○	労働法セミナーの開催、中小企業労働相談所での相談対応				□	■
106	○	静岡県の契約に関する取組方針の推進				■	■
107	○	消費者教育出前講座の実施		□	■	□	□
108	○	高校生消費者教育出前講座の実施			■		
109	○	消費者教育の担い手の養成		□	□	□	□
110	◎	政治的教養の教育の全体計画作成			■		
111	○	選挙管理委員会と連携した出前講座や模擬投票の実施			■		
112	○	生徒指導連絡協議会において、消費者教育に関する取組の周知と実践事例の紹介			■		
113	○	県民生活課と連携による、家庭教育支援員等を通じた情報提供	□	□	□		
1.3 若者の職業的自立と就労支援、社会参画への支援							
114	○	「介護の未来ナビゲーター」による情報発信等を通じた理解促進					■
115	○	医療を支える人材育成に向けた「こころざし育成セミナー」の実施			■		
116	○	青年等の新規就農の促進			■	■	■
117	○	県立農林環境専門職大学における、産業界等と連携した実学重視の教育の実践				■	
118	○	林業に関する出前講座や就業ガイダンス、インターンシップ等の実施			□	■	□
119	○	HP、就業フェア等を活用した漁業高等学園の情報発信の強化、漁業高等学園における質の高い少人数教育の継続実施			■	■	
120	○	各研究所の見学や体験、研修等の実施	□	■	■	■	□
121	○	子どもたちが地域を支える産業や仕事の魅力を現場で体験し学ぶ環境づくりの推進		■	■		
122	○	高校生ものづくりコンテストの開催支援（県ものづくり競技大会の開催）			■		
123	○	技能士がものづくり体験を指導する「WAZAチャレンジ教室」や技能マイスター出前講座の実施		■	■		
124	○	2021年4月に開校した県立工科短期大学校で時代の変化に合わせて			□	■	

		高度化した教育・訓練を実施						
125	○	職場見学・職場体験等の促進		■	■			
126	●	「キャリア・パスポート」の活用			■			
127	○	静岡U・Iターン就職サポートセンターによる県内就職支援					■	
128	○	就職支援協定締結大学と連携したイベント実施					■	
129	○	本県の企業や地域の魅力の発信					■	■
130	○	しずおかジョブステーションの運営					■	■
131	○	県移住相談センターでの移住と就職のワンストップ支援					■	■
132	○	高等学校生徒指導主事研修会における地域若者サポートステーション等の周知				■		
133	○	地域若者サポートステーションの高校への出張相談の対応				■		
104	○	【再掲】アドバイザー派遣による職場環境づくりの支援					□	■
134	○	経営者の意識改革を促すセミナーの開催					□	■
1.3.2 社会形成への参画支援								
135	○	教育委員会ホームページとSNS、Eジャーナル、動画等のメディアクロスによる子ども・若者への情報提供		□	■	■	■	
110	○	【再掲】政治的教養の教育の全体計画作成				■		
111	○	【再掲】選挙管理委員会と連携した出前講座や模擬投票の実施				■		
136	○	生徒指導担当者連絡協議会において、成年年齢引下げに関する取組の周知と実践事例の紹介				■		
137	○	わたしの主張の推進				■		
138	○	審議会等への若者参加の推進	□	□	□	■	□	
139	○	県社会福祉協議会が行う学校・地域等と連携した福祉教育の推進への支援				■	■	
140	○	県ボランティア協会が行う青少年ボランティア育成等への支援					■	□
141	○	高校生を対象とした献血セミナーの実施				■		
2.1 重層的な支援ネットワークの構築とアウトリーチの充実								
2.1.1 重層的な支援ネットワークの構築								
142	○	圏域自立支援協議会の運営					■	■
143	○	市町要保護児童対策地域協議会の運営	■	■	□			
144	○	静岡県ひきこもり対策連絡協議会の運営				■	■	■
145	○	静岡県子ども・若者支援ネットワーク(子ども・若者支援地域協議会)の運営と機能強化	■	■	■	■	■	■
146	○	市町職員・支援関係者等を対象とした研修等の情報発信	□	□	□	□	□	□
2.1.2 アウトリーチの充実								
147	○	乳幼児家庭全戸訪問事業及び養育支援訪問事業を実施する市町への助成	■					
2.2 困難な状況ごとの支援								
2.2.1 ニート、ひきこもり、不登校などの子ども・若者の支援と子どもの貧困問題への対応								
148	○	ひきこもり支援センターによる電話・来所相談等の実施				■	■	■
149	◎	「居場所」による社会参加に向けたプログラムの実施				■	■	■
130	○	【再掲】しずおかジョブステーションの運営					■	■
150	○	不登校未然防止に向けた小中連携推進				■	■	

151	○	市町教育委員会生徒指導担当者連絡会議での研究成果の報告		■	■			
152	○	定時制生徒支援、外国人生徒支援にかかる事業実施			■			
132	○	【再掲】高等学校生徒指導主事研修会における地域若者サポートステーション等の周知			■			
133	○	【再掲】地域若者サポートステーションの高校への出張相談の対応			■			
153	○	ふじのくにアイマップの作成・配布		■	■	■	■	
53	○	【再掲】不登校やニート、ひきこもり等の悩みに個別に応じる合同相談会の開催		■	■	■	■	
154	○	青少年交流スペース「アンダンテ」の運営			■	■	■	
155	○	高等学校卒業程度認定試験の実施			■	■	■	
156	○	夜間中学の設置			■	■	■	
157	○	スクールソーシャルワーカーの配置による児童生徒が抱える問題の発見と対応		■	■			
158	○	所得連動返還型奨学金制度、給付型奨学金など新たな奨学金制度の周知啓発				■		
159	○	特別支援教育就学奨励費の周知と円滑な執行	■	■	■			
160	○	生活困窮世帯の子どもへの学びの場の提供、放課後等学習支援の実施		■	■			
161	○	生活保護や児童扶養手当等の支給	■	■	■	■	■	
162	○	生活福祉資金など自立を図るための貸付制度の周知	□	□	□	□	□	□
163	○	児童扶養手当の支給	■	■	■	□		
164	○	離婚前後の親を対象としたオンライン講座の実施	■	■	■			
165	○	生活困窮者、生活保護受給者への就労支援員による支援	□	□	□	■	■	
166	○	ハローワークとの連携による就労支援	□	□	□	■	■	
167	○	ひとり親サポートセンターによる就業支援	■	■	■	■		
168	○	高等職業訓練促進給付金等による就職に有利な資格取得支援	■	■	■	■		
2.2.2 障害等のある子ども・若者の支援								
169	○	特別な支援を必要とする児童生徒の個別の教育支援計画、個別の指導計画の作成・活用	■	■	■	□	□	
170	○	小中学校への非常勤講師の配置		■	■			
171	○	高等学校における通級による指導の制度化に対応した取組の推進			■			
172	○	「交流籍」制度の周知・準備、「交流籍」を活用した交流及び共同学習の実施	■	■	■			
173	○	特別支援学校コーディネーター連絡協議会開催による、小・中学校及び高等学校に対するセンター的機能の拡充	■	■	■			
8	○	【再掲】団体等が実施する「合理的配慮の提供」の研修等への支援					■	■
174	○	発達障害者支援センターによる専門的相談、助言の実施、地域連携	■	■	■	■	■	
175	○	開業医等を対象とした発達障害に関する専門講座、研修会の実施	■	■	■	■	■	
176	○	市町における児童発達支援センター（機能）の設置促進	■	□	□	□	□	
177	○	「障害者就業・生活支援センター」による日常生活等の相談支援、就職希望者・雇用主に対する助言					■	■
178	○	「障害者働く幸せ創出センター」による企業等との連携、職域拡大に向けた農福連携の推進					■	■
179	○	ふじのくに福産品一人一品運動の地域への展開、県と市町が連携し					■	■

		た官公需の発注拡大						
180	○	障害のある人のための求人開拓とマッチング支援				■	■	
181	○	障害のある人の相談窓口である就労相談員配置と職場定着の支援				■	■	
182	○	障害のある人の就職を支援するため、県立あしたか職業訓練校、県立工科短期大学校等において職業訓練を実施				■	■	■
183	○	各地区就業促進協議会の開催		□	■	□	□	
184	○	特別支援学校への就労促進専門員の配置		□	■			
185	○	訪問教育担当者連絡協議会を通じた、各校の授業実践などの取組の共有	■	■	■			
2.2.3 立ち直り支援と犯罪被害者支援、被害防止と保護								
186	○	少年警察ボランティアとの協働による農業等の各種体験活動（スマイル・サークル・プロジェクト）の実施 ※～19歳	□	■	■	□		
145	○	【再掲】静岡県子ども・若者支援ネットワーク（子ども・若者支援地域協議会）の運営と機能強化	■	■	■	■	■	
155	○	【再掲】高等学校卒業程度認定試験の実施				■	■	■
187	○	犯罪被害者週間における講演会・キャンペーンの実施				■	■	■
188	○	性暴力被害者支援センター設置（2018）、管理・運営（2019～）				■	■	■
189	○	被害少年に対する継続的支援の推進 ※～19歳	□	■	■	□		
190	○	児童虐待対応力を向上する研修の実施等による児童相談所の体制強化	□	□	□			
191	○	児童家庭支援センターへの里親支援業務の委託、施設の小規模ユニット化	■	■	■			
192	○	施設等を退所した児童の自立支援				■	■	
193	○	大学等修学支援の実施				■	■	
187	○	【再掲】犯罪被害者週間における講演会・キャンペーンの実施				■	■	■
188	○	【再掲】性暴力被害者支援センター設置（2018）、管理・運営（2019～）				■	■	■
91	○	【再掲】子どもの体験型防犯講座の講師養成		■				
103	○	【再掲】「子供の性被害根絶プログラム」の推進 ※～19歳	□	■	■	□		
101	○	【再掲】サイバーパトロールの実施		■	■	□	□	
2.2.4 特に配慮が必要な子ども・若者の支援								
194	○	自殺対策ネットワーク会議の開催による情報交換・事例紹介・グループワークの開催		□	■	■	■	
195	○	「こころの電話相談」の実施、「いのちの電話」の支援		□	■	■	■	
196	●	9月の自殺予防週間、3月の自殺対策強化月間における街頭啓発、自殺予防講演会・心の悩み相談会の実施		□	■	■	■	
197	○	「若者こころの悩み相談窓口」等による相談対応の実施		□	■	■	■	
198	○	SNSやインターネットの検索連動広告等を活用した相談窓口の周知		□	■	■	■	
199	○	若年層を対象とした「こころのセルフケア講座」の実施		□	■	■	■	
200	○	県・市町・関係機関との連携によるゲートキーパー養成研修の開催		□	■	■		
201	●	民間団体等のゲートキーパー養成事業に対する支援				■	■	
202	○	企業の労務管理者を対象とした自殺防止対策等に関する研修の開催				■	■	
203	◎	市町の相談支援体制の構築に関するコーディネーターの配置		■	■	■		

204	○	ピアサポート相談支援活動への助成		■	■	■	
205	◎	ヤングケアラーに関する普及啓発、相談支援に関する研修の実施		■	■	■	
206	○	就学状況等調査の実施、多言語による就学案内資料の市町への提供		■			
207	○	外国人学校（ブラジル人学校高等部）に通う生徒に対して、正規雇用に向けた日本語教育、キャリア教育等の実施			■		
208	○	義務教育に準じる教育を行う私立外国人学校（各種学校）の運営費への助成		■	■		
209	○	外国人児童生徒相談員、外国人児童生徒スーパーバイザー等の任用・派遣		■	■	■	■
210	○	初期日本語指導カリキュラムの活用		■	■	■	■
211	○	高等学校入学選抜における外国人生徒選抜の実施			■		
212	○	「外国人生徒支援事業」の実施			■		
152	○	【再掲】 定時制生徒支援、外国人生徒支援にかかる事業実施			■		
213	○	通訳が必要な児童生徒とその保護者に対し、支援員を派遣	■	■	■		
基本方針3 夢の実現を目指す子ども・若者の支援							
3.1 グローバル社会で活躍する人材の育成							
3.1.1 地域についての学びの充実							
214	○	ふじのくに地域・大学コンソーシアムによる地域学講座の提供			□	■	
22	○	【再掲】 高等学校文化連盟と連携した高校生の文化活動の推進			■		
16	○	【再掲】 富士山の日運動の推進	■	■	■	■	■
17	○	【再掲】 世界遺産富士山・韮山反射炉に関する県民講座等の実施	□	■	■	■	■
21	○	【再掲】 ふじのくに茶の都ミュージアム 小中学校等の施設利用や体験学習の積極的な受入		■	■	■	□
3.1.2 国際交流と海外留学の促進							
215	○	本県の友好提携先などを中心とした青少年の交流の支援			■	■	
216	○	世界の文化と暮らし出前教室の開催やふじのくに多言語情報発信サポーターの活用		■	■	□	□
217	○	地域住民が日本語教育の場に関わる地域日本語教室の設置を促進			■	■	■
218	○	モンゴル国（ドルノゴビ県を含む）との高校生交流（派遣・受入）			■		
219	○	小学校の外国語教育に関する教員を対象とした校内研修の実施		■	■	□	□
220	○	外国語活動及び外国語教育推進リーダーの育成・活用（2018～20）		■	■	□	□
221	○	青年海外協力隊、青年ボランティア等への教職員の派遣の推進		□	□	■	■
222	○	グローバルハイスクール研究指定			■		
223	●	日中青年代表交流の実施				■	■
224	○	民間企業や各種団体などとの産学官の連携を強化し、県内大学生の海外研修の推進				■	
225	○	国内外の日本語学校等への情報発信の強化				■	
226	○	滞在サポートや交流支援、就職支援など、ふじのくに地域・大学コンソーシアムが実施する留学生支援事業を支援				■	
3.1.3 ESDの推進							
227	○	環境学習フェスティバルの開催	□	□	□	□	□
228	○	環境教育ネットワーク推進会議の開催	□	□	□	□	□
229	○	子ども環境作文コンクールの開催		■	■		
230	○	SNS等を活用した情報発信		■	■	■	■

231	○	食べきりやっだね！キャンペーン、使いきり実践チャレンジの実施	□	■	■	■	■
232	●	ボランティア等との協働による富士山の清掃活動、植生の復元・保全等の実施				□	□
233	◎	水の作文コンクールの実施、小学生を対象とした「水の出前教室」の実施		■	■		
234	○	森林環境教育指導者養成講座の開催				■	■
235	○	年次別研修（教科別研修）の実施		■	■	□	□
3.1.4 専門性を高める教育の充実							
236	○	新時代のリーダーとなる教員育成			■		□
237	●	スーパーサイエンスハイスクールへの支援、サイエンススクールの取組を支援・普及			■		
3.2 スポーツと文化芸術活動の振興							
3.2.1 競技者と芸術家の育成							
238	○	SPAC演劇アカデミーの開講	□	□	■	□	□
239	○	アーツカウンシルしずおかによる人材育成	□	□	□	■	■
240	●	中学校部活動や競技団体強化事業等への、オリンピックや実業団選手等のトップアスリートの派遣		■	■		
3.2.2 障害者のスポーツと文化芸術活動の振興							
241	○	静岡県障害者芸術祭の開催				■	■
242	○	関係団体と連携した障害のある人の文化芸術活動の支援				■	■
243	○	パリ 2024 パラリンピックに向けたアスリート支援、その後の支援の継続				■	■
244	○	静岡県障害者スポーツ大会（わかふじスポーツ大会）の開催		□	■	■	■
245	○	障害者を対象とするスポーツや文化芸術活動に関するイベントの周知		■	■	□	□
246	○	特別支援学校の児童生徒を対象としたスポーツの映像によるコンテンツの実施		■	■	□	□
基本方針 4 子ども・若者の健やかな成長を支える担い手の養成・支援							
4.1 多様な担い手の養成・支援							
4.1.1 指導者や協力者等の養成							
247	◎	人権啓発指導者養成講座等の実施による人権擁護委員への支援					□
93	○	【再掲】民生委員・児童委員活動の支援		□	□	□	□
248	○	地域に根ざした青少年指導者の級位認定取得の推進	□	□	■	■	■
249	○	青少年活動団体が行う青少年リーダー育成への支援	□	□	■	■	■
250	○	若者または若者団体の研修会への招聘及び社会的評価				■	■
251	○	地域の青少年声掛け運動の展開		■	■	□	□
252	○	少年警察ボランティア等と連携した取組の推進				■	■
7	○	【再掲】「声かけサポーター」の養成			□	■	■
177	○	【再掲】「障害者就業・生活支援センター」による日常生活等の相談支援、就職希望者・雇用主への助言				■	■
23	○	【再掲】スポーツ人材バンクの利用による地域人材の活用促進			■		
253	○	「しずおか寺子屋」の拡大		■	■	■	□
254	○	家庭教育支援基礎講座とフォローアップ研修の開催	■	■	■	■	■

255	○	家庭教育支援チームによる活動の推進	■	■	■	■	■
25	○	【再掲】青少年団体に対する活動支援（次代を担う青少年育成事業）		■	■	■	■
26	○	【再掲】静岡県青少年育成会議による健全育成に係る県民運動推進事業		■	■	■	■
4.1.2 学生ボランティア、青年ボランティアによる相談・支援							
76	○	【再掲】思春期健康相談室「ピアーズ ポケット」の運営			■	□	□
80	○	【再掲】中・高での思春期講座、エイズピアカウンセラー養成講座の開催			■		
256	○	青少年ピアカウンセラーの養成・活用		□	■	■	■
253	○	【再掲】「しずおか寺子屋」の拡大		■	■	■	□
186	○	【再掲】少年警察ボランティアとの協働による農業等の各種体験活動（スマイル・サークル・プロジェクト）の実施 ※～19歳	□	■	■	□	
4.2 教員の資質能力の向上							
257	○	私立学校教職員研修等事業費助成	■	■	■	□	□
258	○	教員の資質能力の向上に関する協議会の開催		■	■	□	□
259	○	全国学力・学習状況調査分析会（国語・算数（数学）・理科）		■	■		
260	○	学力向上推進協議会・学力向上連絡協議会の開催		■	■		
261	○	年次別の研修の実施 個別の教育支援計画、個別の指導計画作成に係るオンライン研修の開催	■	■	■		
262	○	教員対象研修の実施 推薦研修「主体的・対話的で深い学び」を支える授業研究（令和6年度まで）【再掲】（小中・高校・特支）／高等学校定期訪問【再掲】（高校）／教育課程研究集会【再掲】（高校）／年次別研修（教科別研修）【再掲】（小中）／各教科に関する希望研修【再掲】（小中）／年次別研修（特支）／特別支援教育に関する希望研修（特支）		■	■	□	□
4.2.2 生徒指導力の向上							
257	○	【再掲】私立学校教職員研修等事業費助成	■	■	■	□	□
258	○	【再掲】教員の資質能力の向上に関する協議会の開催		■	■	□	□
263	○	教員対象研修の実施 悉皆研修「生徒指導研究協議会」／推薦研修「生徒指導総合研修」		■	■	□	□
基本方針5 子ども・若者の健やかな成長に向けた社会環境の整備							
5.1 地域、学校、家庭の連携と子育て支援の充実							
5.1.1 家庭教育支援							
264	○	「家庭の日」の普及啓発	■	■	■	■	■
254	○	【再掲】家庭教育支援基礎講座とフォローアップ研修の開催	■	■	■	■	■
255	○	【再掲】家庭教育支援チームによる活動の推進	■	■	■	■	■
113	○	【再掲】県民生活課と連携による、家庭教育支援員等を通じた情報提供	□	□	□		
94	○	【再掲】民生委員・児童委員活動の支援		□	□	□	□
5.1.2 地域づくりの推進と地域全体で子どもを育む環境の整備							
265	◎	人づくり地域懇談会の開催	■	■	■	□	□
251	○	【再掲】地域の青少年声掛け運動の展開		■	■	□	□
266	○	静岡県青少年育成会議による青少年の活動や青少年健全育成支援の顕彰		■	■	■	■
267	○	静岡県青少年育成会議による「子ども・若者育成支援推進強調月間」の実施	■	■	■	■	■

268	○	賀茂地域教育振興センターにおける教育の充実の支援		■	■	□	□
269	○	すべての学校区において地域学校協働本部の設置を促進、活動支援	□	■	■	■	■
270	○	地域学校協働活動推進員養成講座の開催	□	□	□	□	□
271	○	地域と学校の連携協働に関する研修の実施	□	□	□	□	□
253	○	【再掲】「しずおか寺子屋」の拡大		■	■	■	□
272	○	「放課後子供教室」の設置促進に向けた、体験活動等の支援		■	■	□	□
273	○	地域における居場所・学びの場に関わる支援者を対象とした研修会の実施	□	□	□	□	□
274	○	コミュニティ・スクール研究協議会の開催・研究と成果の発信	□	■	■		
5.1.3 子育て支援の充実							
275	●	「ふじさんっこ応援隊」参加の促進・活動の拡充、県民への周知	■	■	■		
276	●	「しずおか子育て優待カード事業」協賛店舗の拡充、県民への周知	■	■	■		
277	◎	イクボス養成講座等の開催	■	■		□	■
278	○	保育所、認定こども園、放課後児童クラブの整備等の促進	■	■			
279	○	「地域子ども・子育て支援事業」の円滑な実施促進	■	■			
280	○	放課後児童クラブの円滑な実施促進		■			
35	○	【再掲】老人クラブと連携した世代間交流の促進	■	■	■		
5.2 良好な社会環境の整備							
5.2.1 社会環境の整備							
281	○	携帯電話等による有害情報の閲覧防止措置の推進	□	■	■	■	□
282	○	青少年を保護する立場にある成人を対象とした研修の開催	■	■	■	■	□
283	○	学校警察地域連絡協議会の開催	□	■	■	□	□
284	○	優良図書類の推奨	■	■	■	□	□
285	○	有害図書の指定	■	■	■		
286	○	静岡県青少年のための良好な環境整備に関する条例の適切な運用	□	■	■	■	□
287	○	関係機関と連携した広報啓発活動及び少年補導の推進	□	■	■	□	□
5.2.2 ネット依存や依存症等への対応							
288	○	ゲーム障害・ネット依存対策ワークショップの開催		□	■	■	■
289	○	ゲーム障害・ネット依存回復支援プログラムの開催		□	■	■	■
290	○	「親子で話そう！！わが家のケータイ・スマホルール」ワークシートの作成・配布		■	■	□	□
291	○	「ケータイ・スマホルール」アドバイザーの養成・活用・フォローアップ	■	■	■	■	■
292	○	「小中学校ネット安全・安心講座」の推進		■	■		
293	○	「ネット依存対策推進事業企画運営会議」、「ネット安全・安心協議会」の企画・運営	■	■	■	■	■
294	○	「静岡県ネット依存度判定システム」の利用促進		■	■		
295	○	自然体験回復プログラム「つながりキャンプ」の実施		■	■		
296	●	ネット依存対策講演会の開催	■	■	■	■	■
297	○	「不登校やニート、ひきこもり等の悩みに個別に応じる合同相談会」におけるネット依存対策ブースの設置		■	■	■	■
298	○	静岡県依存症対策連絡協議会の開催			□	■	■
299	○	医療従事者向け研修の開催			□	■	■